

# 水稲「<sup>あき</sup>秋の精<sup>せい</sup>」

秋田県農業試験場

## 1 この品種を開発した目的

秋田県の気象に適応し「美山錦」以上の多収性を有し、蛋白質含有率が低く精米特性に優れた、酒造好適米を育成しました。

## 2 品種の特性・用途・セールスポイント

### 特徴

- ・玄米は美山錦よりも大粒で、粗タンパク質含量が少ない。
- ・点状心白で、美山錦に比べ精米特性に優れる。
- ・醸造特性は美山錦並に良好。高品質の普通酒用としての位置づけ。

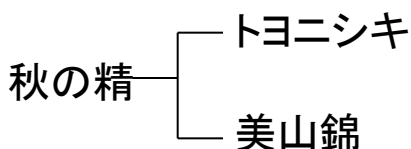
### 作付け地帯と栽培上の留意点

- ・県内平坦部一円。美山錦が栽培できる地域。
- ・耐倒伏性は美山錦より強いが、多窒素では登熟が低下する。
- ・いもち病にはやや弱いので、適期防除に努め、水管理やその他の病害虫防除を徹底し稲体を健全に保ち、良質米生産に努める。



秋の精 美山錦 吟の精

## 3 育成経過



秋の精 美山錦 吟の精

★この品種に関する問い合わせ先★

秋田県農業試験場 電話 018-881-3312